

中学校(学年)における実践②(9月)

「私の四面鏡・体育大会編」(構成的グループエンカウンター)

学年集会

○ 本時のねらい

体育大会の取組について振り返り、互いの活動を認め合うことで、達成感を味わわせる。

○ 事前の取組

- ・学年職員と連携して、練習期間から当日までの写真を撮っておき、動画にまとめる。その際、リーダーだけでなく、練習のための準備をしている生徒や日頃目立たない生徒、当日係の仕事をしている生徒、アンケートで承認感が低かった生徒を必ず撮っておくようにする。また、練習期間から当日まで、生徒が努力している場面に注目し、積極的にほめる。動画には、教師アンケートを基に生徒が頑張った内容を、学年職員からのメッセージとして入れておき、学年の生徒全員が映るように編集する。
- ・学級で担任が生徒に、学年集会で実施するSGEの内容と行う目的を説明する。その際、「自分の生活班のメンバーが練習期間から体育大会当日まで、頑張っている様子をよく見ておくように」と声を掛けておく。
- ・学級担任は、生活班のメンバー構成に配慮しておく。
- ・配慮の必要な生徒には、個別に学年集会で実施するSGEの内容と行う目的を説明しておく。
- ・生徒の代表者会(学級総務、体育委員、団長)を開き、集会の準備をする。
- ・学級総務が、体育大会の取組についてのアンケート(生徒用と教師用)を作成する。体育大会後、学級総務が学年の生徒と教師にアンケートを実施する。学級総務と体育委員が、アンケートを集計して発表できるように準備する。

○ 展開(50分)

学 習 活 動	教師の働き掛け	準備物
<p>(生徒の進行で行う)</p> <p>1 学年集会を開会する。</p> <p>2 集会のテーマを知る。 「体育大会を振り返り、次の活動につなげよう」</p> <p>3 体育大会についてのアンケート結果を基に、体育大会の取組を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒のアンケート結果 ・教師のアンケート結果 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学級、生活班ごとに整列させる。 ・学級総務に進行させる。 ・体育委員に生徒のアンケート結果、学級総務に教師のアンケート結果を発表させる。 	<p>集会のテーマ</p> <p>アンケート集計結果</p>

教師アンケートより
競技役員など
最後まで
役割を果たした

教師アンケートより
良い結果が出なくても
互いに励まして
前向きな言葉掛けが
できていた

私たちの取組を
目立たないところまで
見ていてくれた...

- 4 体育大会の練習期間から当日までの活動の様子をまとめた動画を基に、体育大会の取組を振り返る。



- 5 各団長の話を聞く。

- 6 活動の内容や進め方を知る。

「私の四面鏡・体育大会編」

- ① ペアになり、互いに挨拶して、ワークシートを交換する。相手が頑張った内容の項目を3つ選んで○を付ける。
- ② 終わりの合図で、互いに挨拶して、ワークシートを本人に戻す。
- ③ ペアを変えて同様に行う。
- ④ 互いに、その項目に○を付けた理由を伝え合う。

〇〇さんは
バトパスの練習を
がんばっていたね。

〇〇君は
友だちががんばるように
声をかけていたよね



〇〇君は
係の仕事を一糸懸命
頑張っていたよ

〇〇さんは、選手決めの時
大変な種目を選んでくれた
から、みんなが助かったわ

- 3 シェアリングをする。

- (1) 個人で振り返る。

- ワークシート²に、できあがった自分の四面鏡を見て感じたことや考えたことを記入する。



ちょっとしたことで
認めてもらえた…
うれしい!

次の行事でも
がんばろう!

僕が頑張ってる
ところをちゃんと見て
くれていた…

- 生徒全員が頑張った姿を映像で示すことで、体育大会の取組への達成感をもたせ、本時のSGEの活動につなげる。

生徒の活動をまとめた動画、電子黒板

- グループは生活グループで行う。

ワークシート¹

- 体育委員が活動の見本を示し、挨拶のポイントを押さえるようにさせる。
◇笑顔で。
◇相手に聞こえるような声の大きさで。

- 配慮が必要な生徒のいるグループの様子を見て、必要であれば活動がスムーズに行われるように声を掛ける。

- 今の気持ちをそのまま書くように促す。

ワークシート²

- 他の人の発表をじっくり聴くように声を掛ける。
- 学級の友達と互いの頑張っていた姿を伝え合うことで、自分の活動に自信をもつことがで

<p>(2) 全体で振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート②に、「私の四面鏡」を行った感想を記入する。 ・全体で発表する。 	<p>きるできるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なるべく多くの生徒に発言させる。
--	--

《参考文献》

- ・ 國分 康孝監修 片野 智治編集 『エンカウンターで学級が変わる 中学校編』 1996年 図書文化社 pp.140-143

○ ワークシートより

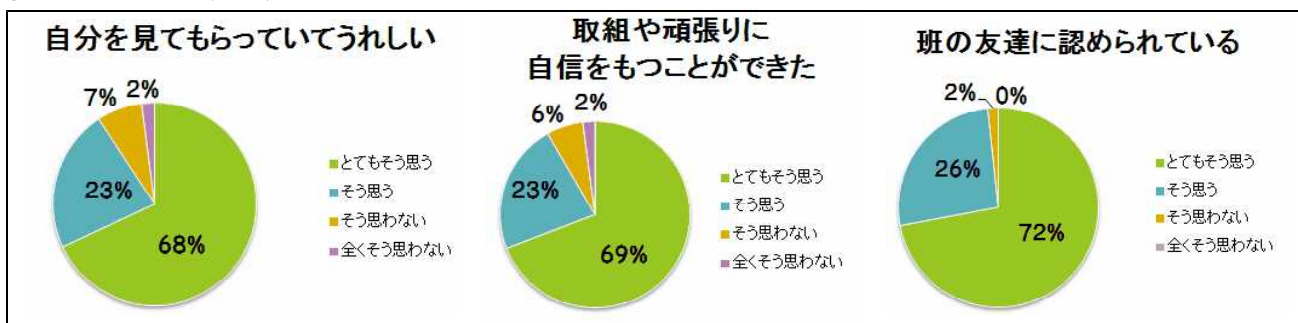


図1 授業後のアンケート結果

〈生徒の感想〉

- ・自分が思ったことと同じことを書いてくれていたので、私がそれを頑張ったということが伝わっていたと感じました。自分の行動をほめてもらって嬉しいなと思いました。次の行事では、ほめられると言うより、自分が納得できるまでしっかりとやっていきたいと思いました。
- ・自分の分からなかった自分の頑張りが他の人に分かってもらえて嬉しかったです。体育大会の振り返りの交流を、こんな風にみんなとつなげることができて嬉しかったです。
- ・自分はよいところなんて全然ないと思っていたけど、意外とあったから嬉しかった。みんながたくさんよいところを出してくれたことが、とても嬉しかった。

○ 授業を振り返って

【集団について】

- ・生徒は、実践①とメンバーが替わってもスムーズに活動することができた。学級担任がメンバー構成に配慮して班編成を行っていたためと思われる。授業の初めに映像で自分たちが頑張っている姿を見て、シェアリングの際、「保護者や先生目から見たらこういう風に見えていたんだということが分かりました」と感想を言った生徒もあり、周囲の人に自分たちの活動を認められているという思いを共有することができたことが、図1のアンケート結果からもうかがえる。また、友達の頑張ったところを伝える活動では、学年全員が和やかな雰囲気でものを付けて話し合う様子が見られた。

【個人について】

- ・Aは、シェアリングの場面で、グループのメンバーに促されて話すことが出来ていた。
- ・Bは、動画に自分の姿が映っているのに気付いて驚いていたが、その後は「私の四面鏡」のエクササイズに笑顔で参加していた。授業後に、「練習にも十分参加できず、本番でも活躍していないから映らないと思っていた」と嬉しそうに話し掛けてきた。
- ・Cは、教師のアンケートの発表の場面で、「各学級のリーダーとC君が、他の学級のことを一生懸命応援していたのを見てとても嬉しかった」と名指しでほめられたり、その姿が動画でも映し出さ

れたりして喜んでいた。「私の四面鏡」のエクササイズにも積極的に参加した。